



# TOPICS



出荷優良表彰の最優秀賞を受ける菅原さん⑤

1/19

## さらに反収向上 目指して

J Aいちご生産部会

通常総会を開きました。令和4年度の販売額は過去最高で5164万円（前年比114.2%）、令和5年度は販売額6000万円を目指します。役員改選では滝澤幸夫部長が再任され、出荷優良表彰には菅原修さん（花泉）が最優秀賞に輝きました。



施肥設計などを確認する生産者

1/31

## 品質向上目指し個別指導

J Aなす生産部会

施肥設計指導会を2日間にわたって行いました。生産者の令和4年産の生育状況などを個別で聞き取りし、土壌診断結果や栽培結果を基に、令和5年産の栽培面積や生産者の土壌状態に合った肥料の種類、基肥や追肥などについて個別に指導を行いました。



種まき作業を行う若手生産者

1/30

## 実践通し自家育苗を学ぶ

J Aピーマン部会

担い手組織「ハッピーまん」は育苗研修会を及川華代さん（藤沢）の圃場で開きました。種まき作業を体験し自家育苗の作業内容などを確認しました。一関農業改良普及センターの船渡結農業普及員は「ぬるま湯での灌水で、発芽を促してほしい」と呼び掛けました。



温度を確かめながら豆乳を温める児童

1/30

## 収穫した大豆で豆腐作り

厳美小学校（一関）

3年生23人は豆腐作りを体験しました。種まきから収穫までの大豆を使用し、豆乳の作り方を教わった後、児童らは、あらかじめ用意された豆乳を温め、にがりを加えて豆腐を完成させました。佐藤真司くんは「家でも作りたいと思った」と笑顔で話しました。



青年部員の実演に関心を寄せる園児

1/23

## ポップコーン作りを実演

J A藤沢青年部

青年部員2人は、黄海こども園（藤沢）に出向いてポップコーン作りを実演しプレゼントしました。ポップコーンの種は園庭で栽培して収穫し乾燥させたトウモロコシを使用しました。園児たちはフライパンではじける音やおいしそうな香りに笑顔があふれました。

2/3

## 千葉さんの去勢牛 高評価

第19回いわて南牛枝肉研究会を開き、去勢17頭、雌7頭が出品されました。5等級20頭、4等級2頭、3等級2頭に格付けされ、上物率は91・6%。脂肪交雑や光沢、締まりなどが高く評価され、最優秀賞に千葉大さん（藤沢）の去勢牛が輝きました。



高成績をたたえ合う受賞者と関係者

2/7

## 秋取りトマト増産へ重点 JAトマト部会



総会であいさつする村上真部会長

第9回通常総会を開きました。令和5年度は販売額4億3200万円を目標に、消費地から求められている9、10月の出荷量増加を目指し、秋取りの栽培方法に取り組みます。部会として初めて「キャッチワードを設定し「秋どりトマトでブラボー」と決めました。

2/9

## さらに信頼される産地に JAピーマン部会



優良生産者表彰で新人賞を受賞した小山順一さん

第23回通常総会を開きました。令和4年度の販売額は3億2891万円（前年比105.8%）。令和5年度は5月出荷量確保に向けた早期定植の推進や産地の維持拡大、さらに信頼される産地の確立により、販売金額4億2157万円を目指します。

2/13

## 産地拡大発展を目指して JAなす生産部会



ナス栽培30年表彰を受ける後藤さん⑧

令和5年度通常総会を開き、ナス栽培30年表彰の後藤達朗さん（花泉）をはじめ20年、10年表彰者や販売実績が優秀な部会員を表彰しました。令和5年度は産地の拡大、発展を目指して取り組み、販売額2億5000万円を目標に取り組むことを決定しました。

2/4

## リズム体操でリフレッシュ JA女性部藤沢中央支部



体操に挑戦する部員

第7回女性部交流会を開き、一関市スポーツ推進委員の白石理恵さんの指導で椅子に座ったままできる簡単なリズム体操などで体を動かしました。伊東澄子支部長は「コロナ禍で引きこもりがちのため運動不足。久しぶりにリフレッシュできた」と話しました。

2/16

**ブランド力高め  
販路拡大**  
 JA花き部会

第9回通常総会を開き、提出した議案の全てが可決されました。令和5年度は出荷販売や品質向上、生産拡大の対策と販路拡大でブランド力を高め、販売額4億2000万円を目指すことを決定。優良生産者表彰では佐藤宏規さん（一関）が最優秀賞に選ばれました。



挙手で議案の承認をする部会員

2/15

**信頼される産地づくりを**  
 JAMIニトマト部会



最優秀賞を受賞した小野寺さん

令和5年度通常総会を開きました。次年度は栽培面積拡大、販売強化、所得向上、信頼される産地づくりに取り組む、販売額4788万円を目指します。役員改選では新部会長に熊谷弘司さんを選任。生産者表彰では小野寺三雄さん（室根）が最優秀賞に輝きました。

2/15

**いわて南牛の消費拡大へ**  
 JA肥育牛部会



あいさつをする及川正一部会長

第9回通常総会を開きました。令和5年度は「1頭1頭」を適切に管理し、素牛の能力を最大限発揮させるよう肥育経営に取り組み、出荷頭数600頭、販売額7億5000万円、上物率95%を目指します。役員改選では新部会長に佐藤良さんが選任されました。

2/22

**子牛の品質向上を目指す**  
 JA和牛生産部会



あいさつをする菊地精一部会長

第9回通常総代会を開き、提出した3議案が承認されました。令和5年度は、販売頭数3050頭、19億8200万円の目標を設定し、生産率の向上や子牛の品質向上を図り、肥育牛部会との連携による地域内一貫生産の推進などに取り組みます。

2/16

**田んぼの先生に感謝込め**  
 金沢小学校（花泉）



稲作体験のイラストを掲げ記念撮影

5年生12人は、地元農家の佐々木弘さん（花泉）やJA職員を招いて感謝の会を開き、田植えや稲刈り体験での思い出などをスライドにして発表しました。小学校は3月に閉校となり農業体験も最後となるため、10年以上続けた佐々木さんに感謝の言葉を伝えました。